



千葉労働運動

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区駅町2番8号(動力車会館)
電話(鉄電) 千葉 2935・2936番
(公) 043(22)7207番

94.11.18 No. 4096

12.31準備体制を確立!

支部 11/17 ダイ改合理化 組織破壊攻撃粉碎へ

一・二・三ダイ改阻止闘争を中心とした九四年末闘争の取り組みを確認していく、第二回支部代表者会議が、十一月十七日、動力車会館において開催された。東日本・貨物の一・二・三ダイ改闘争は、大会決定に基づき、交渉経過に踏まえ、動労千葉は、分割・民営化一〇年を焦点に入れた、その反動的再編の開始として全体的視野をもって闘いを進める必要がある。

合理化攻撃と組織破壊攻撃が

結合された一二月ダイ改!

一二月ダイ改をめぐる攻防の焦点は、旅客では館山・勝浦の管内業務移管問題であり、二〇〇Kmにおよぶローカル線の切り捨て削減問題である。そしてこの問題は、単にそれ自体だけでなく、半ば公然と打ち出されてきている基地統廃合問題を見据えたものとして、又、

要員削減・配転問題での労務政策的側面からの視点を明確に捉えなければならぬということなのだ。要するに、今次一二月ダイ改とは、合理化攻撃と組織破壊攻撃が結合していること、このことが最大のポイントとなっているのである。

全面的基地統廃合と大合理化の前触れとなる貨物一二月ダイ改

一方貨物における一二月ダイ改は、動乗改悪を前提としながらその中身は、次期ダイ改に向かつての「中長期計画」を骨子とした、首都圏の基地の全面的な統廃合と大合理化攻撃と組合潰しを根拠に置いた前触れと見なければならぬ。

管内業務移管攻撃粉碎!

「一五〇歳以上の早期退職制度」の極めて意図的なやり方に如実に示されている。まさに抜本的な大合理化攻撃を構えていることの顕れに他ならないのだ。とりわけこの流れは、十一月五日にマスコミに発表された「五〇歳以上の早期退職制度」の極めて意図的なやり方に如実に示されている。

一二月ダイ改闘争の闘いの配置について

一、各支部は一・二・三ダイ改の準備体制を確立すること!
二、一・二・三ダイ改に向けて、次の取り組みを行なうこと!

- ①、ローカル線廃止反対の各地域ピラ撒き行動
十一月八日～二十九日の間に、各支部の最寄り駅敷駅を選んで統一ピラ撒き行動を実施すること。

②、「一・二・三ダイ改合理化粉碎、動労千葉総決起集会」

への全力結集体制を確立すること。

【日時】二月二日(金) 一八時

【場所】千葉市文化センター・セミナー室(千葉パルコ前)

戦術的構えをもった闘いの対置こそ、この攻撃に勝利する道!

何よりも問題の根幹は、攻撃の本質が分割・民営化一〇年目の見直しということをめぐる「JR体制」の抜本的な再編攻撃が始まっていること、貨物・旅客とも一二月ダイ改が、その戦略的な攻撃として仕掛けられ

ローカル線削減攻撃を許すな!

われわれは今こそ、この戦略的闘いの構えにたつて、組織をあげた一二月ダイ改闘争に起たなければならぬ。

管内業務移管攻撃とローカル線削減攻撃は断じて許せるものではない!そしてこの攻撃を通して労務政策優先の配転攻撃には、組織の総力をあげた反撃を準備しなければならない!

戦略性を確立したわれわれの闘いが、その矛盾を痛撃する。

全組合員は、一・二・三ダイ改を、いついかなるときにも打ち抜ける万全たる体制を構築しよう!